

日本鑄造工学会第 180 回全国講演大会技術講習会のご案内

「これからの 3D 技術の果たす役割とその現状」

IoT、DX、カーボンニュートラル等、近年のモノづくりには新たなキーワードを用いた技術が必要とされます。グローバル化が進み、さらなる高生産性、省資源化を求められる中、キーテクノロジー(技術革新)となる「3D ものづくり」はどこまで進化し、技術的な課題は何なのか？鑄造技術にも必要となりつつある本技術について、最新の研究や技術紹介からその技術の全容と新たな可能性について探ります。国内をリードする国内の研究機関、企業の研究と実用化の現状、シミュレーションなどの講習会を下記のとおり企画致しました。この技術講習会が、今後の日本を支える技術の活用や革新、そして新しい価値への挑戦への原動力となることを期待し、多数の方々の積極的なご参加をお待ちしております。

日 時 令和 4 年 9 月 28 日 (水) 10:00~16:50
場 所 広島大学(東広島キャンパス) 総合科学部講義棟(L102)
東広島市鏡山一丁目 4 番 1 号
参 加 費 会員 12,000 円 非会員 20,000 円 学生 1,000 円
鑄造技士および鑄造カレッジ在籍者 5,000 円
非会員の方は入会手続きを行い、会員資格での参加がお得です。
申 込 方 法 ホームページ内、技術講習会申込フォームよりお申込みください
定 員 200 名 (定員になり次第締め切ります)
事前申込締切 8 月 31 日 (水) ※以降は当日受付となります。

．．．．． プログラム ．．．．．

10:00~10:10 開会の挨拶
大会実行委員長・支部長 広島大学教授 松木一弘 氏

10:10~10:50 ①金属 3D 技術の概要
技術研究組合次世代 3D 積層造形技術総合開発機構；TRAFAM 理事長／
近畿大学・特任教授 京極 秀樹 氏

10:50~11:30 ②電子ビーム積層造形技術によって得られる金属組織の凝固学的特徴-その材料開発への応用
東北大学金属材料研究所・教授 千葉 晶彦 氏

11:30~12:10 ③兵庫県における 3D プリンター普及の取り組み：国産 EBM
兵庫県立大学・教授 永瀬 丈嗣 氏

12:10~13:00 昼休憩(50 分)

13:00~13:40 ④3D プリンターを始めとするデジタルツールと鑄造技術の融合
ものづくり大学・教授 岡根 利光 氏

13:40~14:20 ⑤金属積層造形内部の欠陥が及ぼす機械的強度への影響
金属技研株式会社 技術開発本部・テクニカルセクション 増尾 大慈 氏

14:20~15:00 ⑥積層造形砂型の基本特性と造形のポイント
三重県工業研究所 森 康暢 氏

15:00~15:20 休憩(20 分)

15:20~16:00 ⑦金属 3D 造形プロセスの特長を活かしたアルミニウム合金および銅合金の開発
(地独) 大阪産業技術研究所・主任研究員 木村 貴広氏

16:00~16:40 ⑧レーザ式粉体床溶融法での数値解析とプロセスマップ
近畿大学次世代基盤技術研究所客員准教授・TRAFAM 池庄司 敏孝 氏

16:40~16:50 閉会の挨拶
実行副委員長・副支部長 ヨシワ工業 中尾和浩 氏